

ソニー銀行と白百合女子大学との産学連携 金融教育プログラム実施のお知らせ

3年目を迎えた産学連携の取組により学内活性化にも寄与

ソニー銀行株式会社（代表取締役社長：南 啓二／本社：東京都千代田区／以下ソニー銀行）は、白百合女子大学（学長：猪狩 友一／東京都調布市）へ金融教育プログラムを提供しましたので、お知らせします。

ソニー銀行は、2023年の産学連携協定締結以降、白百合女子大学のリーダーシップ入門のPBL（プロジェクトベースドラーニング）科目に協力し、金融教育プログラムを提供してきました。

2025年度の授業は31名の学生を対象に、「ライフプランの考え方と資産運用の選択肢」「お金の管理」などに関する授業を実施しました。実践的知識を身に付けることを目的として、ソニー銀行が提示した「20代前半のターゲットおよびペルソナを設定し、短期・中期・長期の目標をかなえるために資産運用を始め、Sony Bank WALLET をメインカードとして使ってもらおう」という課題に取り組んでいただきました。

1月9日に実施した、取組んだ成果をプレゼンテーションする最終発表会には、ソニーフィナンシャルグループ株式会社執行役員 尾河 眞樹も参加し、ソニー銀行の社員とともに最優秀グループ2組を決定しました。

最優秀グループは、ソニー銀行本社にて、南代表取締役社長の前で最終発表を行ったほか、「Sony Bank WALLET をメインカードとして使ってもらおう」ためのInstagram投稿作品の制作にも取り組んでいただきました。2組のInstagram投稿案は、ソニー銀行の公式アカウントでも紹介をしています。

公式Instagramアカウント：https://www.instagram.com/sonybank_jp

リーダーシップ入門を担当されている上野准教授からは、「本授業は学内での認知も高まり、リーダーシップ入門クラスの履修希望者や次年度の受講を希望する声も増え、産学連携による学内活性化にもつながっている。『人を読み解き、言葉で伝える力』が社会で活かせることを実感できる授業であり、本学の専門性と高い親和性がある」とコメントをいただいています。

また、授業と課題を通じて学んだ内容について、学生の重要性認識にも大きな変化が見られました。「お金の管理方法」を「とても重要」または「重要」と回答した割合は、授業前の48%から授業後には100%に増加しました。また、「ライフプランとお金を貯める計画」についても、同様に回答割合が44%から96%へと大きく向上しました。

参加した学生の声

- ・他の授業では体験できないようなことがたくさんでき、とても成長できたと感じた。
- ・グループでプレゼン内容を作り上げる過程では、商品理解のために多くのことを調べ、どう伝えれば魅力に感じてもらえるのかを何度も考えた。その過程自体がとても楽しく、学びが深まった。



白百合女子大学での初回授業の様子



ソニー銀行本社での最終発表の様子



3限 最優秀チーム作品



4限 最優秀チーム作品

ソニー銀行では、商品・サービスを活かし、次世代を担う学生の皆さまへ金融教育の機会を提供し、心豊かに暮らせる社会への貢献を目指します。

以上

ソニー銀行では、銀行事業を通じた価値創出および価値創出のための基盤強化を通じた、SDGs（持続可能な開発目標）の達成への貢献も目指しています。



本取組により主に貢献できるSDGsの目標



ソニー銀行のサイト | 企業案内 <https://sonybank.jp/corporate/> ウェブサイト <https://sonybank.jp/>

ソニー銀行株式会社 登録金融機関 関東財務局長(登金)第578号

加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会、一般社団法人 日本STO協会

お問い合わせ先
ソニー銀行株式会社 経営企画部 広報・サステナビリティ推進室
 〒100-0011 東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 Tel: 03-6832-5903 E-mail: press@sonybank.co.jp
ソニー銀行PR事務局 株式会社アンティル: 三谷、深谷、宮野
 〒107-0052 東京都港区赤坂四丁目15番1号 赤坂ガーデンシティ 14階 Tel: 03-5572-6081 E-mail: sonybank@vectorinc.co.jp